

令和2年12月4日

保護者 様

京都府立舞鶴支援学校
校長 山本 直之

新型コロナウイルス感染防止対策について

師走の候 保護者の皆様には、日頃から本校教育への御理解と御協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、報道等で連日伝えられておりますが現在新型コロナウイルスの感染拡大が続き、京都府北部においても新規感染者に関する報告が続いています。新型コロナウイルス感染を防ぐとともに、インフルエンザ・ノロウイルス等の感染症や寒さから来る体調不良にもより一層の注意が必要となります。

現在、学校におきましては、以前お示ししました「新しい生活様式」を踏まえた舞鶴支援学校新型コロナウイルス感染拡大及び感染防止マニュアルに基づき、さらに行動場面ごとの留意事項を細やかに確認しながら徹底した対応をしております。

また、可能な限り安心・安全な学校教育を継続するため、下記のとおり学校の対応状況及び御家庭でお願いしたいことについてまとめました。引き続き御理解と御協力をよろしくお願ひします。

記

1 毎朝の検温と健康観察

- ・登校前、下校後の健康観察を丁寧に行っていただき、発熱等風邪症状がある場合はスクールバスでの登校は避け、症状がなくなり体調が整うまで自宅で休養させてください。

2 マスク着用の徹底

- ・マスクをして登校させてください。

(互いにマスクを装着している場合、もしものとき「濃厚接触者」と認定されにくいとされています。)

3 石けんを使用した丁寧な手洗い

- ・トイレ後や給食前などこまめに石けんを使って手洗いを行っています。
- ・ハンカチ、タオル等必ず個人持ちのものを使用してください。

- 4 常時換気による空気の入れ換え
 - ・教室内の室温を暖房等で調整し、室温を保ちながら換気扇・窓の開閉等で空気を常時入れ換えています。
- 5 給食時の飛沫防止
 - ・全員が一定方向を向いて、会話を控えて食べています。
- 6 学校関係者（児童生徒・教職員）にコロナウイルス感染者が確認された場合
 - (1) 全保護者に緊急メール及びホームページにて配信します（緊急メール送信ができない御家庭には電話連絡をします）。
 - ※対応等についてはその都度お伝えします。
 - (2) 中丹東保健所による調査が行われます。
 - ・コロナウイルス陽性者の発症日からさかのぼって行動歴や接触者の確認
 - ・マスク着用状況の確認
 - ・濃厚接触者の特定（特定された場合は、PCR検査で陰性であっても2週間の自宅待機となり、出席停止となります。）
 - ・感染者（陽性者）は、医療機関に治癒したと判断されるまで出席停止となります。
- 7 家族やお子さん、身近な方が感染したり濃厚接触者と特定されたりした場合
 - (1) 学校に連絡する（夜間の場合は、次の日の午前7時30分までに連絡ください。濃厚接触者を少しでも減らしていくために早急な対応が必要となりますのでよろしくお願いします）。
 - (2) 特定されなくても感染の疑いが心配される場合も連絡ください。
- 8 免疫力を高めるために十分な睡眠、適度な運動やバランスのとれた食事をとりましょう。
- 9 コロナウイルスへの感染を回避するため、外出する場合は「換気の悪い密閉空間」「人が密に集まって過ごすような空間」「近い距離での人との会話や発声」など3つの密を避けてください。
- 10 その他
 - ・新型コロナウイルス感染症の状況は日々変化しておりますので、対応の方針や方法も変わる場合がありますので御了承ください。
 - ・状況によっては、早急にお迎えが必要になることもあります。こまめにメールの確認をお願いするとともに電話連絡への対応もよろしくお願いします。